

花園小学校区 ふくし井戸端会議（第2回）ダイジェスト

発行元：半田市 平成29年9月発行



日 時：平成29年9月26日（火）
13時30分～15時00分
場 所：神戸公民館 第1会議室
内 容：①前回（第1回）のふりかえり



②今後に向けた意見交換

参加人数：9名



○平成29年度第1回（平成29年7月開催）は、カードゲームを通じて避難所運営のシミュレーションができる「避難所運営ゲーム（HUG）」を体験し、避難所の開設の注意事項を知ることができました。また、避難所の運営者として、地域外の避難者が避難した場合の対応など、想定外の局面をグループで共有し考えることができました。



① 前回（第1回）のふりかえり

はじめに、前回の感想を聴きました。

- ◇自治区の役員と指定避難所になっている施設職員で、避難所の開設を想定した事前打合せが必要。
- ◇小さい組織（町内会）で避難所運営ゲームなどの訓練を実施し、地域の防災力を高めることが必要。
- ◇自治区、町内会、民生委員などが協力して、地域の障がい者や高齢者を支援する体制づくりが必要。
- ◇花園1丁目町内会では、他地区（住吉区）を参考にし、防災の意識が芽生え、日常から見守り体制ができています。

② 今後に向けた意見交換



- 見守り体制ができている地域の取組などについて、他の地域に広げるためには、どうしたらよいかとの話題になりました。
- 体制づくりの経緯や活動をまとめた記録を作成し、今後に生かす。
- 区長のみでなく町内会長などに、はたらきかける。
- 実際の事例を紹介し、自分の地域のこととして考えるきっかけにする。
- 高齢者や子どもたちに何ができるかを考えると色々な意見がでると思う。との意見があり、今後とも地域のみなさんと一緒に考えていきます。



『ふくし井戸端会議』
に、ご参加ください。
みなさん、お待ちしております！！



<お問い合わせ先>

半田市社会福祉協議会

半田市地域福祉課

☎0569-23-7361

☎0569-84-0641

